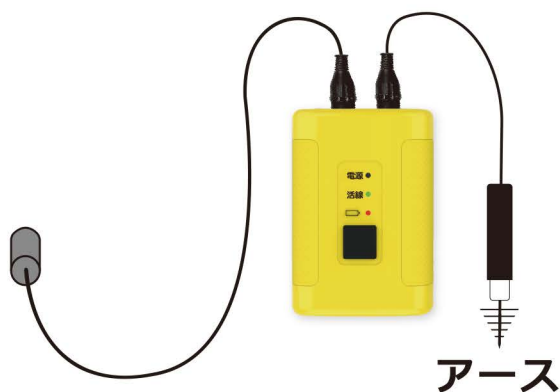
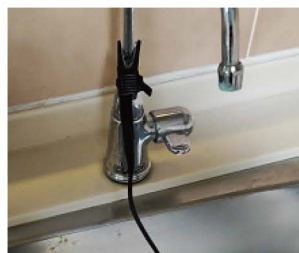


1, 初めに送信機のアースをとります



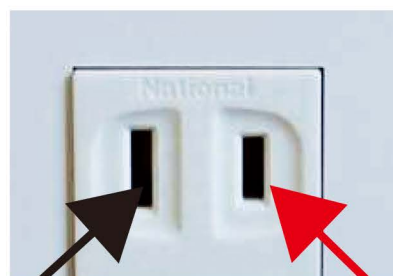
アースの取り方：



水道管（鉄管） 地面に鉄棒

注意 活線に繋げるとアース側にも100Vが流れるので、感電事故を避ける為にアースは必ず初めに接続します

2, 送信機をコンセントに接続します。



無電圧線側

活線側

※コンセントの穴は通常、右側が活線 100V で左側が無電圧線 0V です

※コンセントのどちら側に接続しても信号は送信できます

3, 送信機の電源を入れます



コンセントの活線側に接続した場合、アースが正しく接地していれば、**【活線】LED が点灯します**

4, 受信機の電源ボタンを1回押します

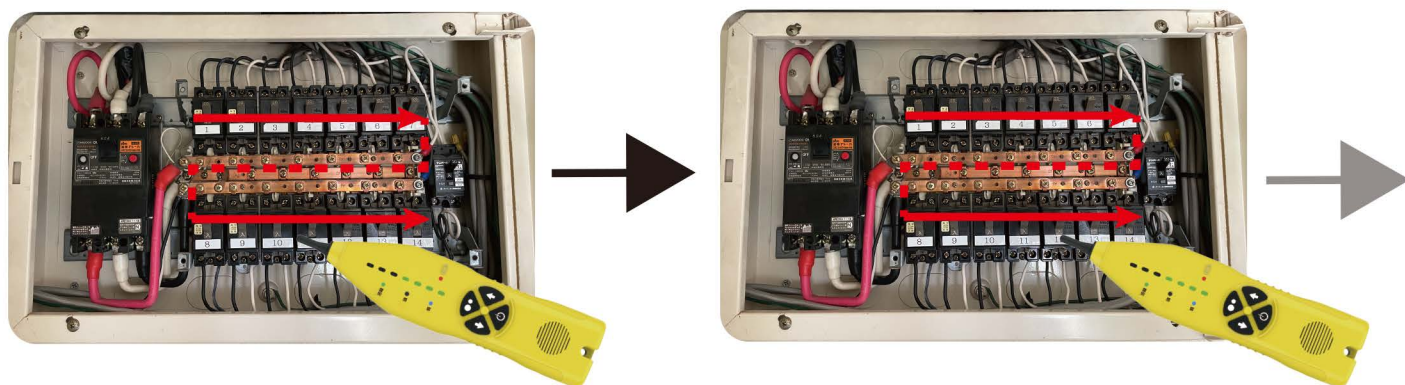


※電源を入れると自動検知の弱モードで起動します

5, 受信機でブレーカーを検査します

1 回目

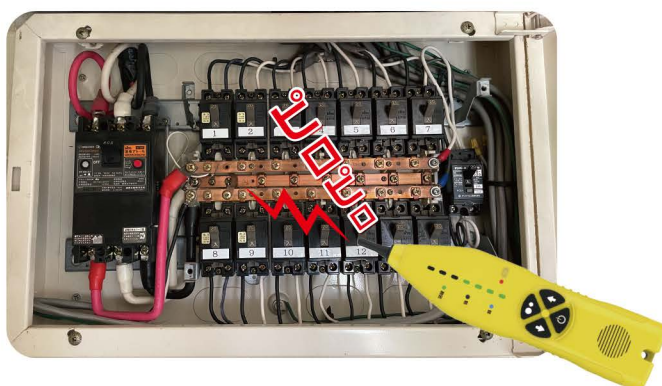
2 回目



全てのブレーカーを2回以上触ります

※ブレーカーの探索は自動検知の弱モードで行います

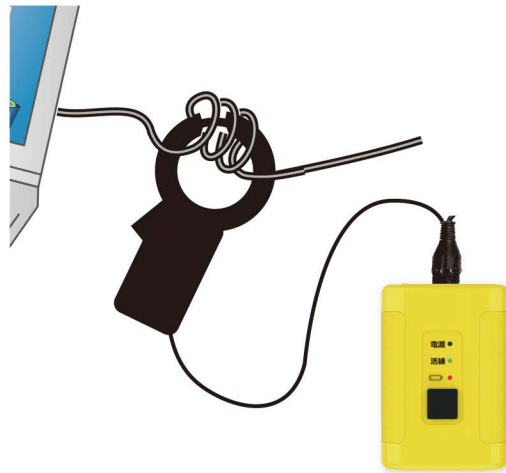
6, 最後まで信号が残るブレーカーを見つけます



※検知できる信号が一つに絞れるまで5の手順を繰り返します

スーパーピロちゃん クランプの探索方法

1, 目的線をクランプに3回～4回巻きつけます



※クランプに巻きつける回数が多いほど出力が上がります

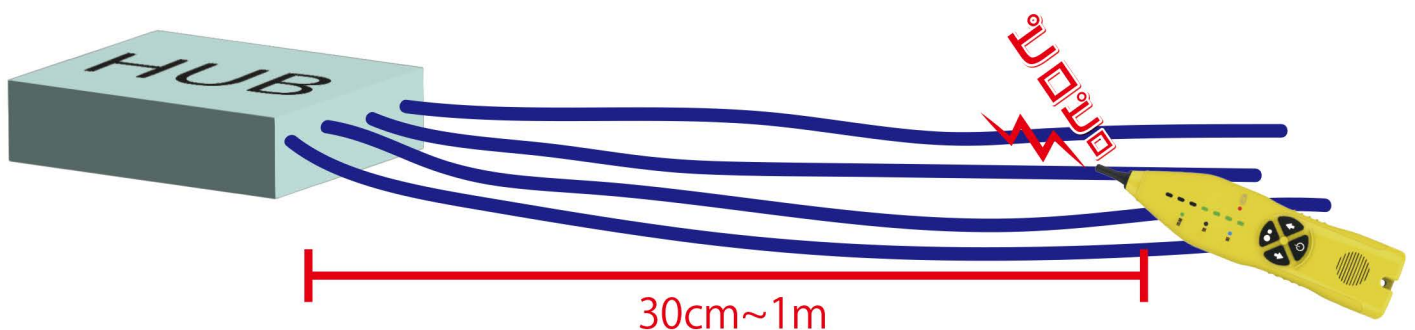
2, 受信機の電源を入れ【強モード】にします



電源 ON

※クランプ使用時は強モードで探索します

3, 最後まで信号が残るケーブルを見つけます



※機器から 30cm~1m 程度離れた地点で探索すると検知しやすくなります

1, 自動受信から手動受信への切り替え

自動感度調整を使用中に上矢印もしくは下矢印ボタンを押すと手動感度調整に切替わります。手動感度調整に切り替わると強または弱 LED が点滅から点灯に変わります。LED が点灯している状態で各矢印ボタンを押すと受信感度の調整が行えます。



下矢印ボタン
感度減



上矢印ボタン
感度増

2, 自動と手動の違いについて

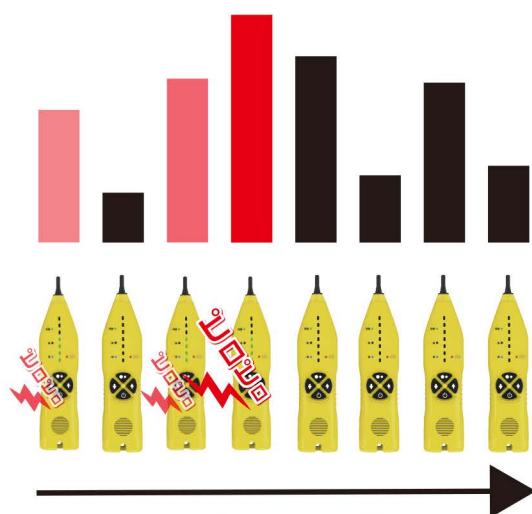
①自動感度調整

自動感度調整では強い信号レベルを検知するとそれ以下の信号レベルは自動的にカットして検知なくなります。

②手動感度調整

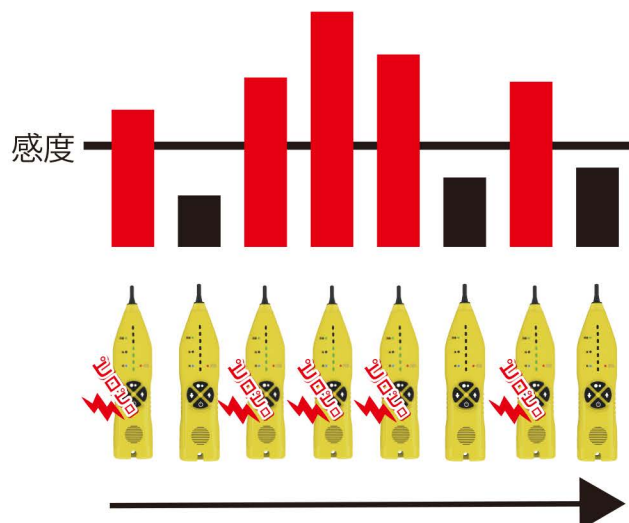
手動感度調整では受信感度を任意に調整でき、信号レベルを固定して受信感度は変わらずに信号を受信します。

一番強い信号のみを自動で検知



①自動感度調整

調整した感度以上の信号を検知



②手動感度調整

